セイコーソリューションズ

ロードバランサーのご紹介

2025年1月

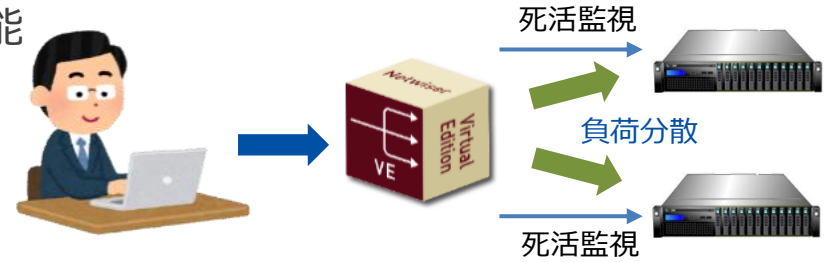
Agenda

1. Netwiserご紹介（アプライアンス）
2. トータル利用サービス
   - 考え方
   - サービスメニュー（ON、24-365、SE）について
3. Netwiserご紹介（仮想版）
4. 特徴、機能
5. 導入事例（構成と設定画面のご紹介）
   - 負荷分散
   - サーバー冗長
   - SSL終端
   - フェイルスルー
6. 新機能紹介
7. ハンズオンのご案内

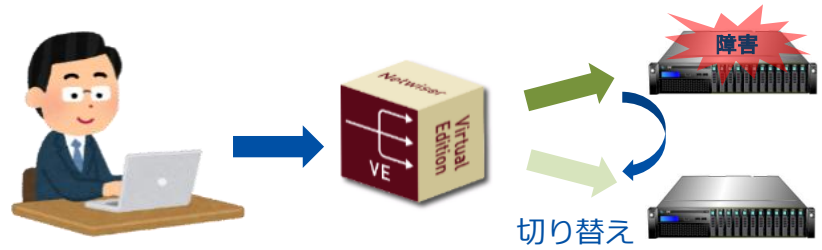
©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

ロードバランサーの役割

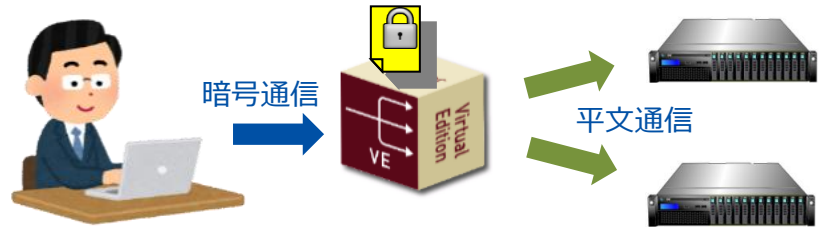
- 負荷分散
  - 複数のサーバーに対して決められたルールで割り振る
    - サーバーが2台構成の場合は、サーバー切り替え機能としての利用も可能
  - サーバーのヘルスチェック（死活監視）
    - icmpからポート番号、URL応答など、L4からL7までの監視が可能
    - 応答のないサーバーは分散対象から除外



- サーバー冗長
  - 止められないシステムに
    - サーバーを常時監視
    - サーバーの切り替えに利用



- SSL通信の終端（SSLの復号）
  - SSLサーバー証明書の一元管理
    - SSL通信を終端し、負荷のかかるSSL復号処理をサーバーから切り離し
    - サーバー証明書の期限管理、更新業務を簡素化



©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

セイコーソリューションズの強み

1. 信頼性の高いサービスの提供（SLA、信用・信頼）
2. 他社と違うサービスを創造（オリジナリティ）
3. サービスコストの抑制（TCO削減）

◇TCOの削減

初期費用・従量課金の抑制

物理アプライアンス

仮想アプライアンス

◇信頼性の高いサービスの提供

新しい価値の創造

充実したサポート体制

全国のサービス網で迅速なサポート

機能追加/派生開発

日本国内での開発・生産・サポート体制

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

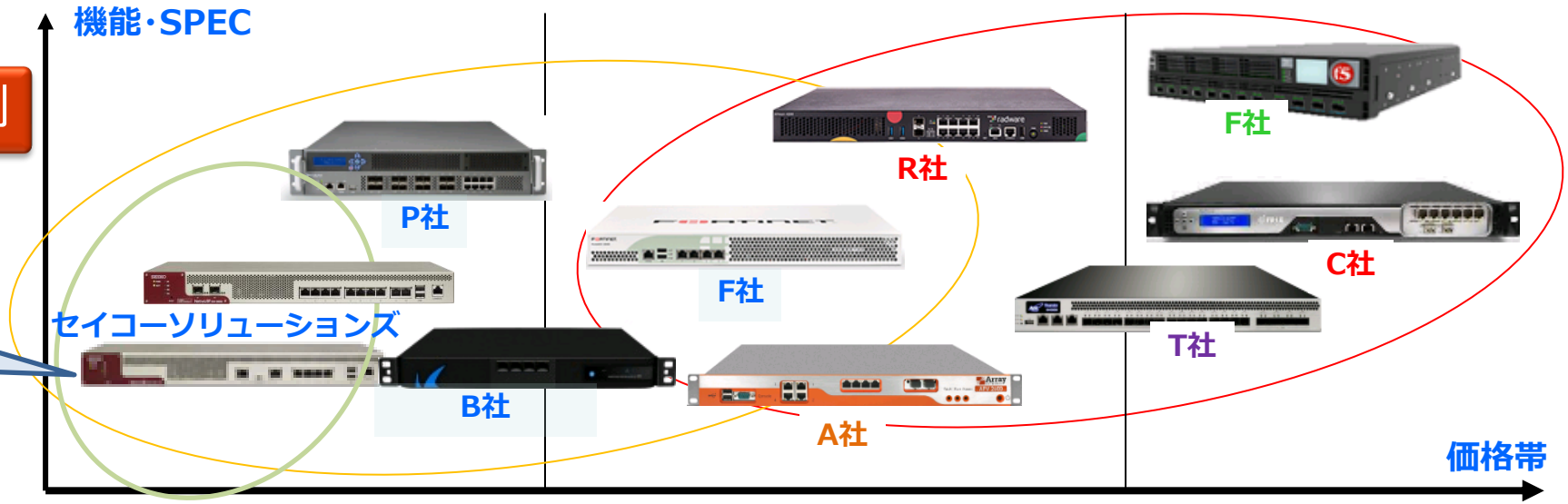
Netwiserの特長

物理アプライアンス

◇TCOの削減

初期費用・従量課金制の抑制

低価格/高機能



中小規模以上のシステム向け

SX-3950

- 電源冗長（ホットスワップ）
- 10Gポート×2（SFP+）
- スループット10Gbps
- SSLボードオプション

中小規模システム向け

SX-3945

- 1Gポート×10
- スループット7.5Gbps
- SSLボードオプション

中小規模システム向け

SX-3940

- フェイルスルー（バイパス）
- 1Gポート×6
- スループット5.5Gbps
- SSLボードオプション

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

ラインナップ

物理アプライアンス

中小規模以上のシステム向け

SX-3950

- 電源冗長（ホットスワップ）
- 10Gポート×2（SFP+）
- スループット10Gbps
- SSLボードオプション

中小規模システム向け

SX-3940

- フェイルスルー（バイパス）
- 1Gポート×6
- スループット5.5Gbps
- SSLボードオプション

中小規模システム向け

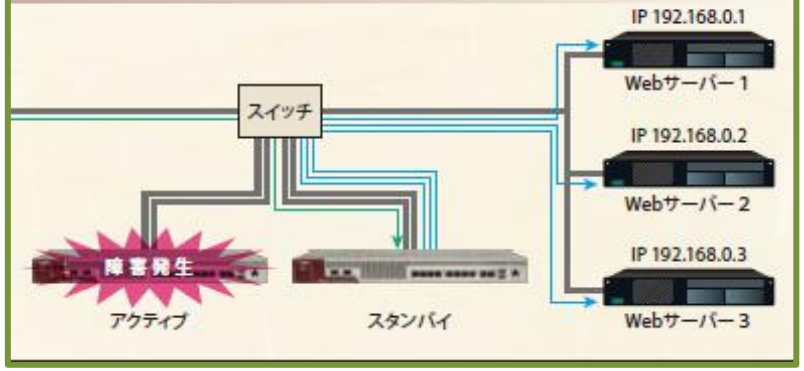
SX-3945

- 冗長構成に最適
- 1Gポート×10
- スループット7.5Gbps
- SSLボードオプション

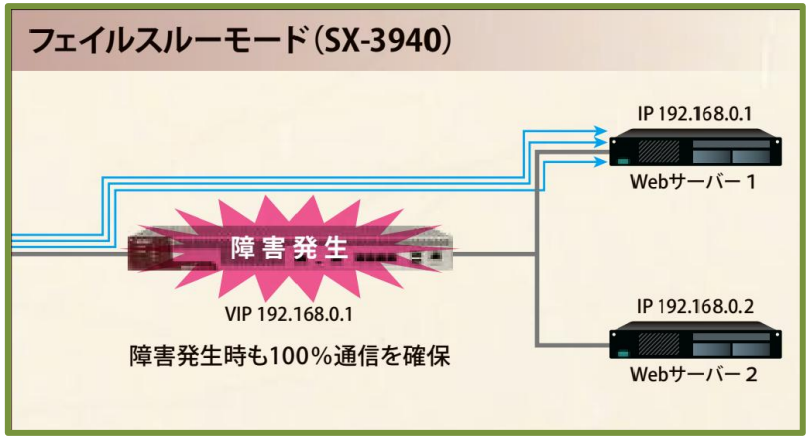
Load Balancer/SSL 仕様一覧

製品名			SX-3950	SX-3945	SX-3940
LANインターフェース	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T		10	10	6*1
	10GbE対応ポート		2	—	—
処理能力(最大)*2	システムスループット(L7)		5Gbps	4Gbps	4Gbps
	L7パフォーマンス		40,000コネクション/秒	30,000コネクション/秒	30,000コネクション/秒
	システムスループット(L4)		10Gbps	7.5Gbps	5.5Gbps
	L4パフォーマンス		110,000コネクション/秒	90,000コネクション/秒	90,000コネクション/秒
	SSLスループット	標準	3Gbps	1Gbps	1Gbps
		ハードウェアオプション	4Gbps	3Gbps	3Gbps
	SSL新規トランザクション(RSA2,048ビット)	標準	2,000トランザクション/秒	1,000トランザクション/秒	1,000トランザクション/秒
		ハードウェアオプション	15,000トランザクション/秒	15,000トランザクション/秒	15,000トランザクション/秒
	SSL新規トランザクション(ECDSA P-256)	標準	800トランザクション/秒	300トランザクション/秒	300トランザクション/秒
		ハードウェアオプション	13,000トランザクション/秒	13,000トランザクション/秒	13,000トランザクション/秒

冗長構成



フェイルスルーモード(SX-3940)



©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

耐障害性

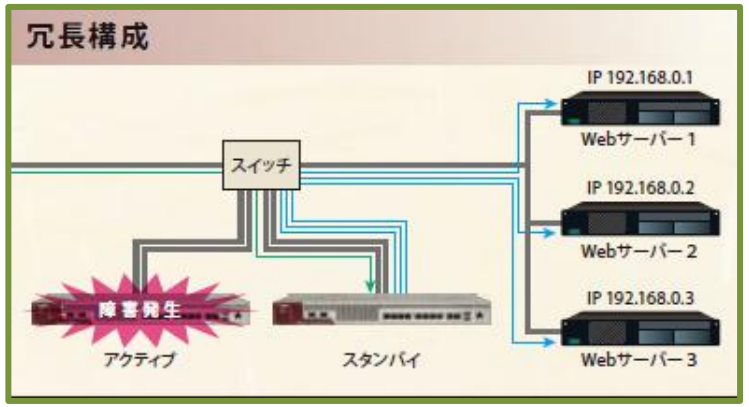
- 2台で冗長
  - VRRP機能を利用してActive-Standby構成を実現
    - コンフィグ、セッション維持を常時同期
    - HW本体のダウンのみならず、ポートダウンによる切り替えも可能

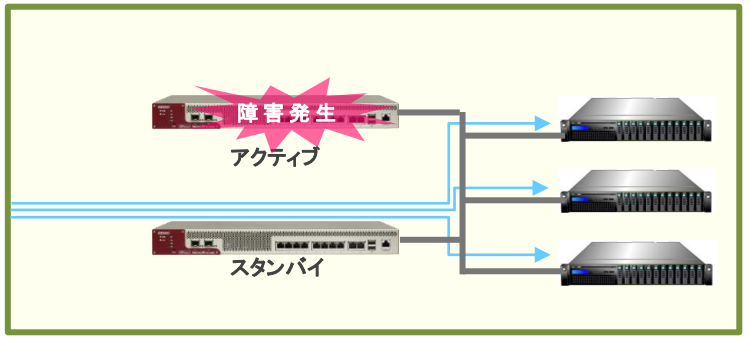
中小規模以上のシステム向け
SX-3950

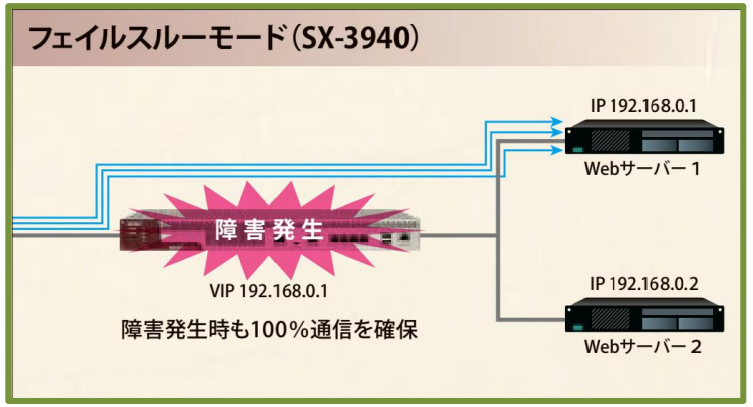
中小規模システム向け
SX-3945

- 1台で耐障害性を実現
  - フェイルスルー機能（バイパス）
    - HW障害時にトラフックをスルーさせる
    - SSLを終端している場合は、サーバー側にもSSL証明書が必要

中小規模システム向け
SX-3940







©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

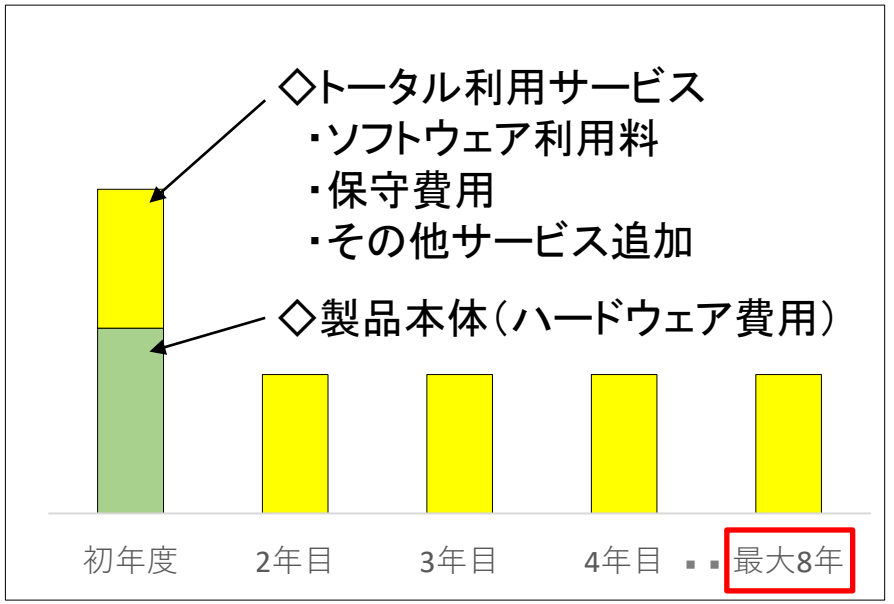
Agenda

1. Netwiserご紹介（アプライアンス）
2. トータル利用サービス
   - 考え方
   - サービスメニュー（ON、24-365、SE）について
3. Netwiserご紹介（仮想版）
4. 特徴、機能
5. 導入事例（構成と設定画面のご紹介）
   - 負荷分散
   - サーバー冗長
   - SSL終端
   - フェイルスルー
6. 新機能紹介
7. ハンズオンのご案内

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

Netwiserの販売形態

- 本体＋保守付きライセンス（トータル利用サービス）のセット販売
  - 製品本体費用（ハードウェア分）
  - トータル利用サービス費用（保守料、ソフトウェア利用料、QA対応などを含む）
- トータル利用サービスは3種類の保守サービスから選択
  - 24時間365日オンサイト保守付き
  - 平日9時-17時オンサイト保守付き
  - 平日9時-17時先出センドバック保守付き
- 利用サービス購入期間は5年一括購入から
  - 最大8年間の一括購入も可能
  - 5年満了後に再購入も可能（ただしEOLまで）
- ワランティ
  - 機器故障時の対応
    - 機器交換時コンフィグ投入、ファーウェアバージョン合わせも対応
  - メール、電話によるQA対応（ファームウェアの新旧世代問わず対応）
  - 最新ファームウェアの無償提供
  - 運用変更にともなう検証時の貸出機対応



©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

トータル利用サービスのメニュー

弊社保守サービスについて

・以下3メニューの5年一括を用意しています。

① 24/365： オンサイト 24時間365日 5年対応

② ON： オンサイト 平日9-17時 5年対応

③ SE ： センドバック 平日9-17時 5年対応

○ 5年を超すご契約も可能です（販売中止後5年間は保守サポートいたします）

トータル利用サービスの付加サービス

No	サービス名	補足	
1	動作確認用検証機貸し出し	・運用後の設定変更などの検証等に検証機をお貸し出し ・その他、試験環境での動作検証などの場合	○
2	Ｃｏｎｆｉｇ投入サービス	・ユーザのConfigを事前に代替機へ投入 ・事前にConfigをいただけない場合、工場出荷状態で提供	○
3	ファームウェアバージョン指定サービス	・代替機器持参前に指定のファームウェアバージョンを投入 ・指定されない場合、最新のバージョンで代替機を提供	○

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

Netwiser　サポート体制

物理アプライアンス

- 無償対応：電話及びメールでのQA
  - 購入前後のご相談やご質問への対応
    - 設定に関するお問い合わせや動作についてのご質問
    - 機器選定のアドバイス
  - 充実した日本語マニュアル
    - 取扱説明書、導入の手引き、コマンドリファレンス
    - 設定例などはHPに掲載
- 日本全国を網羅した保守体制
  - 主要拠点には保守機を配備
    - 平日駆け付け目標時間：4時間
    - 平日日中帯以外：6時間

- 有償メニュー
  - コンフィグ作成支援（リモート対応）
    - ヒヤリングシートを基にコンフィグを作成します
  - 現地導入支援（現地にて対応します）
    - 機器のラッキング
    - コンフィグ投入
    - 検証立ち合い
    - 本番切り替え立ち合い
  - 障害対応（現地）
    - ログ解析など障害対応のお手伝いをします。

充実した保守体制

全国のサービス網で迅速なサポートを実施します
- 全国駆け付け目標4時間
- 国内サービス網(約100拠点)
- サービスエンジニア(約800名)

24時間365日

24時間オンサイト保守サービス

24時間 365日、登録されている製品の設置場所にサービスエンジニアが出張し※1、障害復旧および修理対応を行います。

平日9時-17時

オンサイト保守サービス

営業時間中※2に登録されている製品の設置場所にサービスエンジニアが出張し※1、障害復旧および修理対応を行います。

平日9時-17時

センドバック保守サービス

弊社指定の保守サービス拠点へ製品を送付いただき、故障の修理を行います。

修理期間中の代替製品を無償で先行貸し出し

※故障修理・代替製品とも送料は発送元負担です。

※1 製品の設置場所が離島または主要交通機関を利用できない場合は、別途交通費が必要となります。
現地対応の一部を弊社協力会社へ委託しております。
※2 月～金曜日 9:00～17:00(祝日、年末年始、弊社指定の休日を除く)
くわしくはセイコーソリューションズ株式会社のホームページ(www.seiko-sol.co.jp)よりご確認ください。

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

Agenda

1. Netwiserご紹介（アプライアンス）
2. トータル利用サービス
   - 考え方
   - サービスメニュー（ON、24-365、SE）について
3. Netwiserご紹介（仮想版）
4. 特徴、機能
5. 導入事例（構成と設定画面のご紹介）
   - 負荷分散
   - サーバー冗長
   - SSL終端
   - フェイルスルー
6. 新機能紹介
7. ハンズオンのご案内

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

Netwiserの特長

仮想アプライアンス

◇TCOの削減

初期費用・従量課金制の抑制

物理アプライアンス版の機能をそのままに仮想基盤上で動作
ハイパーバイザーは、NutanixとHyper-V 、KVM、VMware ESXiに対応

イニシャルフリー

・初期費用は不要です。年間の利用料だけでご利用いただけます。更新時も同額です。

帯域フリー

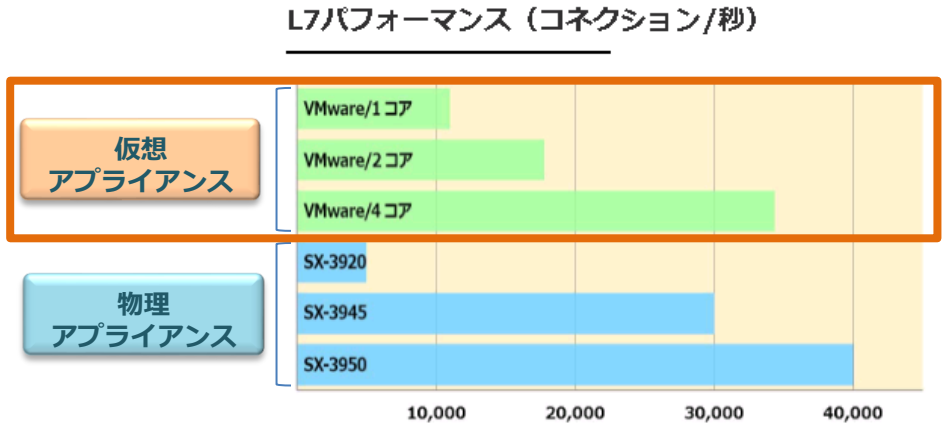
・高性能なサーバー上で稼働させても帯域制限はありません。

コア数フリー

・8コアまで設定してご利用いただけます。

平日9-17時
問い合わせサポート

※オプションで24時間QAサポートもあります



©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

Netwiserの特長

◇TCOの削減

コア数制限でさらなるTCO削減

コア数を制限することでさらに
TCOの削減に寄与します

2コア限定版
SX-3990-Lite

イニシャルフリー

・初期費用は不要です。年間の利用料だけでご利用いただけます。更新時も同額です。

帯域フリー

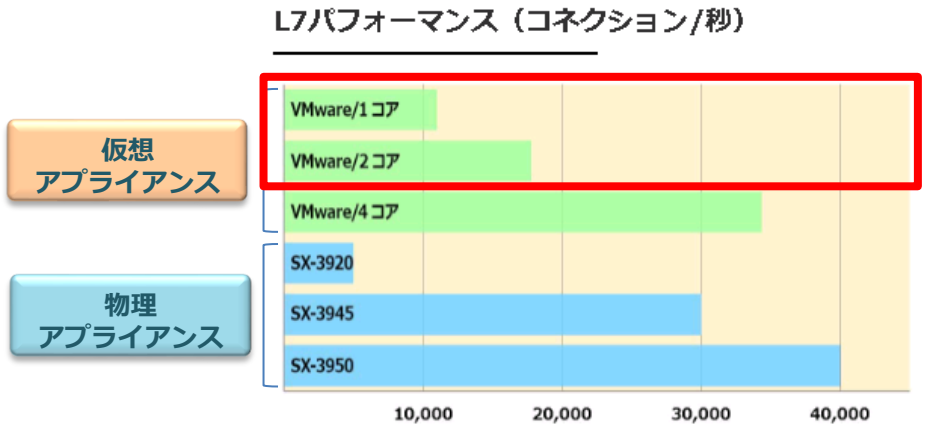
・帯域制限はありません。

上限 2コア

・性能限定版として従来の製品との差別化

平日9-17時
問い合わせサポート

※オプションで24時間QAサポートもあります



©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

Netwiser 障害対応保守サポート詳細

物理アプライアンス	オンサイト 24時間-356日	オンサイト 平日9時間-17時	センドバック 平日9時間-17時	備考
24時間電話受付	○	○	○	平日対応保守は よく営業日対応
機器交換（ラッキングも実施）	24時間-365日 現地対応	平日9時-17時 現地対応	平日9時-17時 先出発送	現地交換後故障機 持ち帰りも実施
コンフィグの投入	○	○	○	ご提供いただける 場合
ファームウェアバージョン合わせ	○	○	○	

仮想アプライアンス	標準QAサポート 平日9時間-17時	オプションサポート 24時間-365日QA対応	備考
メール、電話QA受付	○ ソフトウェア価格に含まれています	△ 有償オプション	仮想基盤自体のご質問 には回答できません

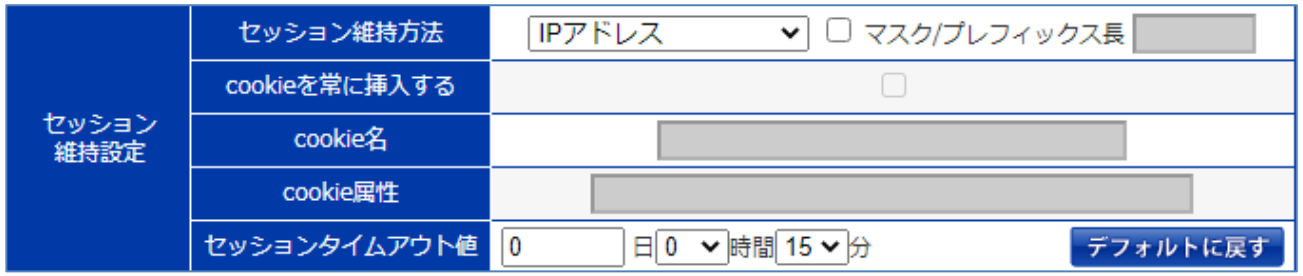
©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

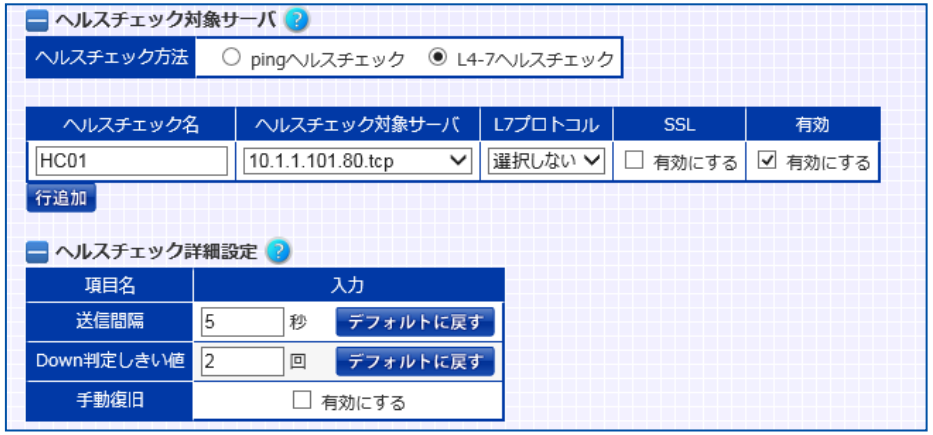
Agenda

1. Netwiserご紹介（アプライアンス）
2. トータル利用サービス
   - 考え方
   - サービスメニュー（ON、24-365、SE）について
3. Netwiserご紹介（仮想版）
4. 特徴、機能
5. 導入事例（構成と設定画面のご紹介）
   - 負荷分散
   - サーバー冗長
   - SSL終端
   - フェイルスルー
6. 新機能紹介
7. ハンズオンのご案内

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

設定画面イメージ（日本語対応）





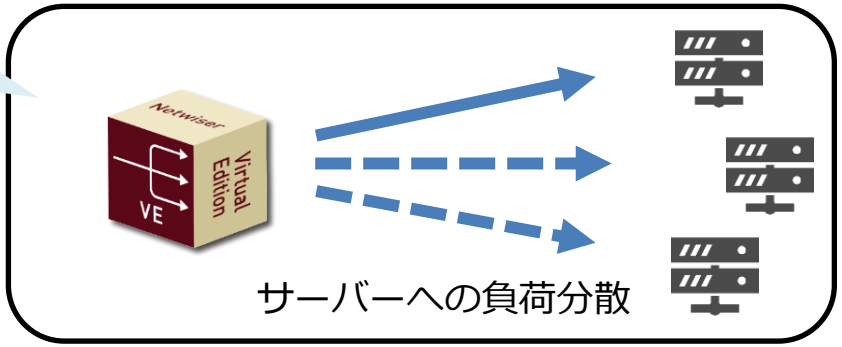
©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

Netwiser 主な機能＜負荷分散、ヘルスチェック＞

□ 負荷分散の種類

ラウンドロビン	：リクエストを各サーバーに順番に分散
重み付けラウンドロビン	：サーバーに重みを設定し、その割合で分散
最小コネクション	：接続中コネクションが一番少ないサーバーに分散
重み付け最小コネクション	：サーバーに重みを設定し、その割合で分散

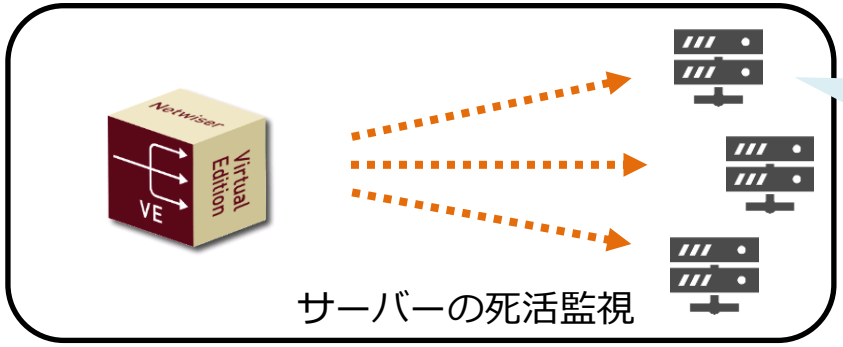
サーバー、アプリケーションの
負荷軽減、高可用性の実現



□ ヘルスチェック種類

Layer3ヘルスチェック	：icmp
Layer4ヘルスチェック	：TCP、UDP
Layer7ヘルスチェック	：HTTP、DNS、FTP、IMAP4、NTP、POP3、SMTP

※ヘルスチェックの組合せ設定も可能



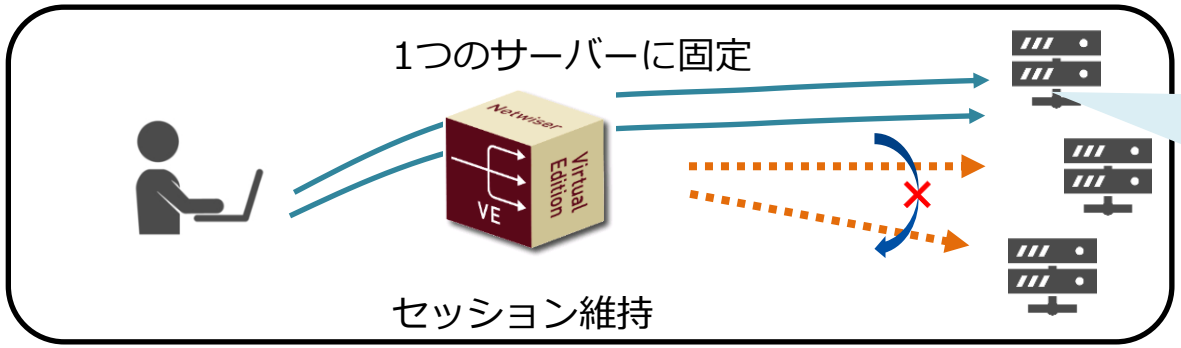
サーバー本体のみならず
上位アプリケーションの
監視で、可用性が高まる

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

Netwiser 主な機能<セッション維持、ソーリーページ>

□ セッション維持方式

IPアドレスセッション維持　：クライアントIPアドレスを利用
XFFセッション維持　　：X-Forwarded-Forヘッダーに明示されているIPアドレス情報を利用
cookieセッション維持　　：実サーバーで発行されたcookieを利用
cookie挿入セッション維持　：Netwiserが実サーバーの代わりに生成したcookieを挿入
URLリライト　　：HTTPヘッダー内のクエリ文字列を利用
SSLセッション維持　　：SSLセッションIDを利用



クライアントからのリクエストを
前回と同じサーバーに接続する

□ Sorryコンテンツ設定

実サーバーが停止した際、クライアントリクエストに代替コンテンツで応答
　※4,500バイト以内。コンテンツ内に画像ファイルなどのリンク不可
外部サーバーに準備済みのSorryページへのリダイレクトも可能です

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

Agenda

1. Netwiserご紹介（アプライアンス）
2. トータル利用サービス
   - 考え方
   - サービスメニュー（ON、24-365、SE）について
3. Netwiserご紹介（仮想版）
4. 特徴、機能
5. 導入事例（構成と設定画面のご紹介）
   - 負荷分散
   - サーバー冗長
   - SSL終端
   - フェイルスルー
6. 新機能紹介
7. ハンズオンのご案内

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

導入事例

B2B、B2Cの様々なシステムに利用されています

官公庁

- 水河川
- 勤怠
- 経費精算

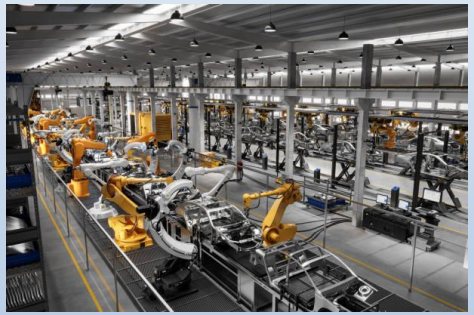
文教

- 校務
- ポータル
- 財務会計

金融・証券

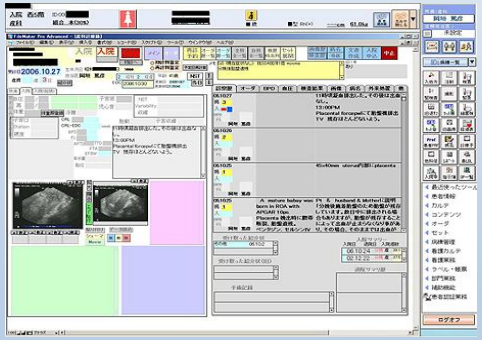
- イントラ
- メール
- HP

流通・製造



- 監視カメラ
- 受発注
- POSレジ

医療



- PACS
- 健康診断
- 予約システム

鉄道

- 運行管理
- NTP冗長
- 発券システム

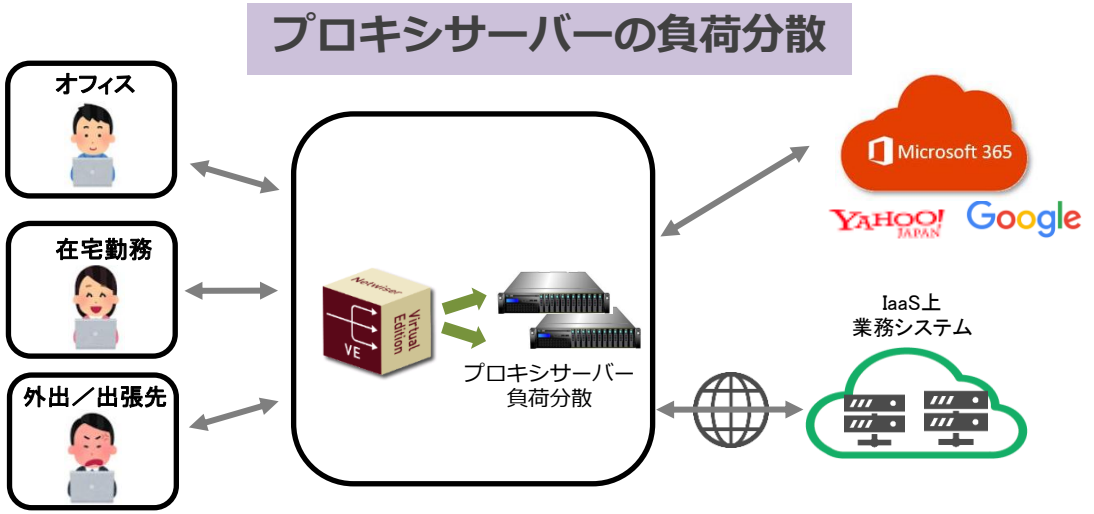
©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

ロードバランサー適用事例①（一般企業）

- 課題
  - SaaS利用増加でプロシキサーバーの処理過大
    - プロキシサーバーがボトルネックになる
    - 障害発生するとSaaS利用業務に影響
  - 脆弱性対応などのメンテナンス中はサービス停止
    - 深夜作業になるサーバーメンテナンス

- 解決策
  - サーバー複数台で冗長構成（Act、Standby方式）
    - アクセスを分散させるほどのアクセスはない
    - 通常サーバー1台で運用、障害時に切り替え
    - サーバーメンテナンス時は切り替え

ロードバランサーの利用シーン



©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

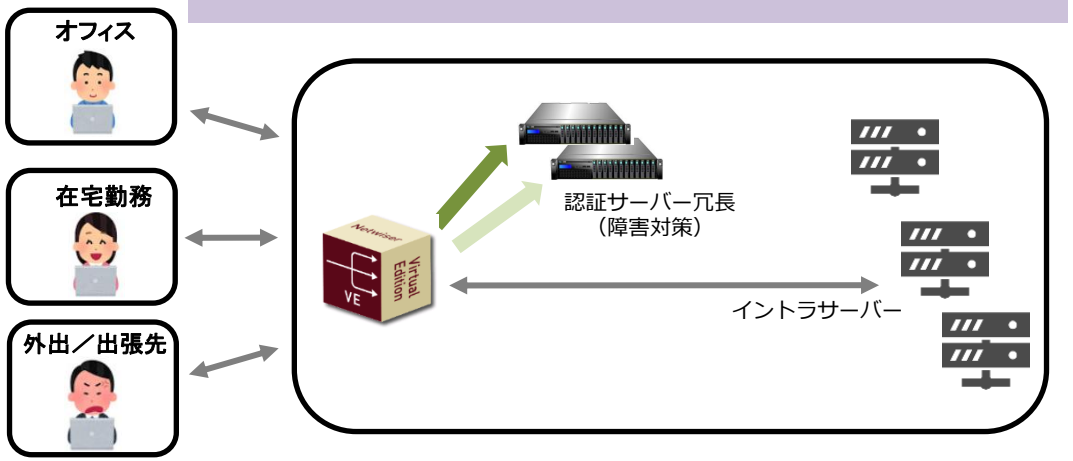
ロードバランサー適用事例②（某製造業）

- 課題
  - SSOが障害になると全業務が止まる
    - SSOサーバーがボトルネックになる
    - 障害発生すると社内のあらゆる部門に影響
  - 脆弱性対応などのメンテナンス中はサービス停止
    - 深夜作業になるサーバーメンテナンス

- 解決策
  - サーバー複数台で冗長構成（Act、Standby方式）
    - アクセスを分散させるほどのアクセスはない
    - 死活監視はicmp
    - 通常サーバー1台で運用、障害時に切り替え
    - サーバーメンテナンス時は切り替え、作業後切り戻し

ロードバランサーの利用シーン

シングルサインオン（認証サーバー）の冗長



©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

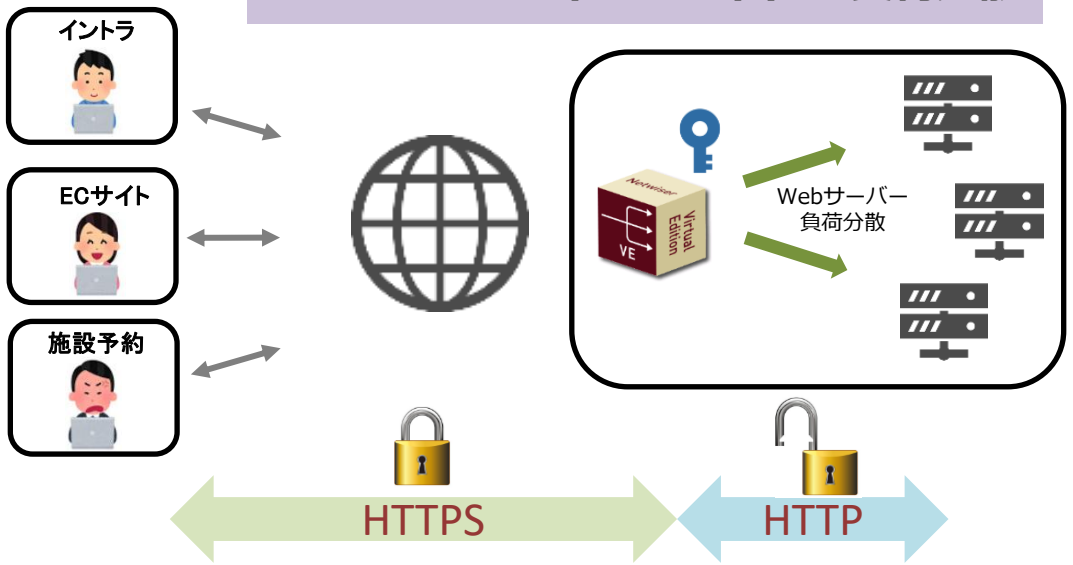
ロードバランサー適用事例③（某ネットショップ会社）

- 課題
  - Webサービスのレスポンス悪化
    - アクセス数の増加
    - SSL処理によるサーバー能力の限界
    - 輻輳で更なる悪化
  - Webサーバーのメンテナンス中はサービス停止
    - 深夜作業になるサーバーメンテナンス

- 解決策
  - サーバー複数台での運用
    - SSLサーバー証明書はロードバランサーに集約
    - URLごとに分散設定
    - 死活監視もURL単位で実施
    - サーバーの能力に応じて分散比率を変更
    - サーバーメンテナンス時は切り離し

ロードバランサーの利用シーン

Webサーバー（ECサイト）の負荷分散



©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

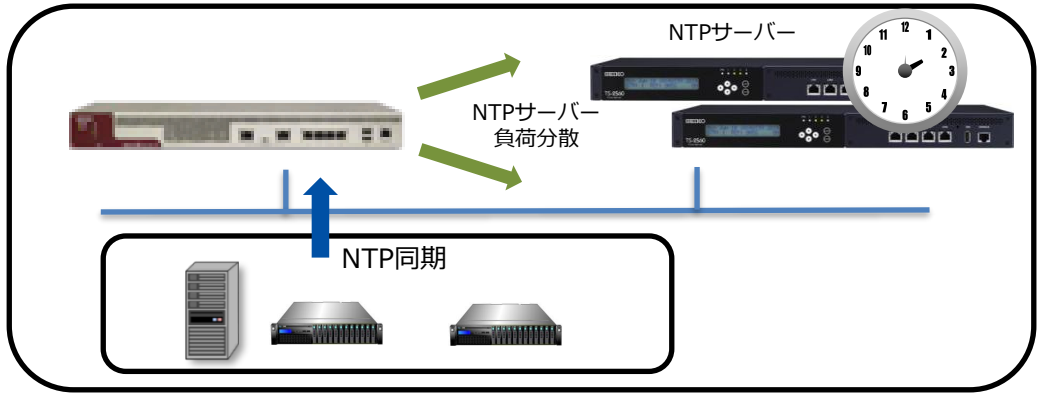
ロードバランサー適用事例④（某放送事業者）

課題

- システムの安定性、セキュリティの確保でも時刻同期が重要
  - 放送システムの連携に時刻同期が不可欠
  - タイムスタンプによるデータの整合性にも時刻同期が重要
- 時刻同期の重要性から冗長構成も必要
  - NTPサーバー障害時は機器の持っている内部時刻で動作
  - 内部時刻では、精度が保てない

ロードバランサーの利用シーン

NTPサーバーの負荷分散



解決策

- NTPサーバー複数台で冗長構成
  - 分散させるほどのアクセスはないが可用性が重要
  - 死活監視はNTPパケット送信
  - ロードバランサーのフェイルスルーモードで障害対策
  - 障害の発生（NTP応答なし）したサーバーは切り離し
  - メンテナンス（バージョンアップ等）時もサーバー切り離し

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

Agenda

1. Netwiserご紹介（アプライアンス）
2. トータル利用サービス
   - 考え方
   - サービスメニュー（ON、24-365、SE）について
3. Netwiserご紹介（仮想版）
4. 特徴、機能
5. 導入事例（構成と設定画面のご紹介）
   - 負荷分散
   - サーバー冗長
   - SSL終端
   - フェイルスルー
6. 新機能紹介
7. ハンズオンのご案内

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

新機能① SSLサーバー証明書自動更機能

SSL証明書更新においては、Netwiserの操作は不要！

1年に一回やってくる更新作業が楽になります

今後どんどん短くなります

適用開始日付	サーバー証明書の最長有効期間	ドメイン認証情報の再利用期間
2025年9月15日	200日	200日
2026年9月15日	100日	100日
2027年4月15日	45日	45日
2027年9月15日	—	10日

サーバー証明書の最長有効期間とドメイン認証情報の再利用期間に関する米Appleの提案

- CSR自動生成

  本装置で保持している証明書に関して、残期間が少なくなった時に該当の証明書に関して自動的にCSRを作成し、指定したフォルダにアップロードします。

- 証明書自動ダウンロード

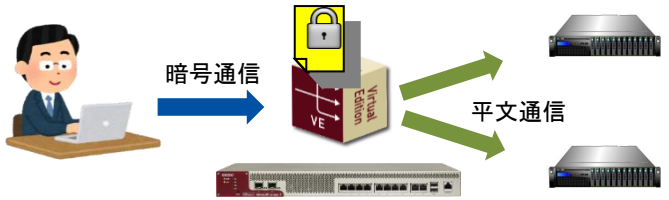
  本装置で保持している証明書について、残期間が少なくなったらフォルダをポーリングし新しい証明書があれば自動更新します。

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

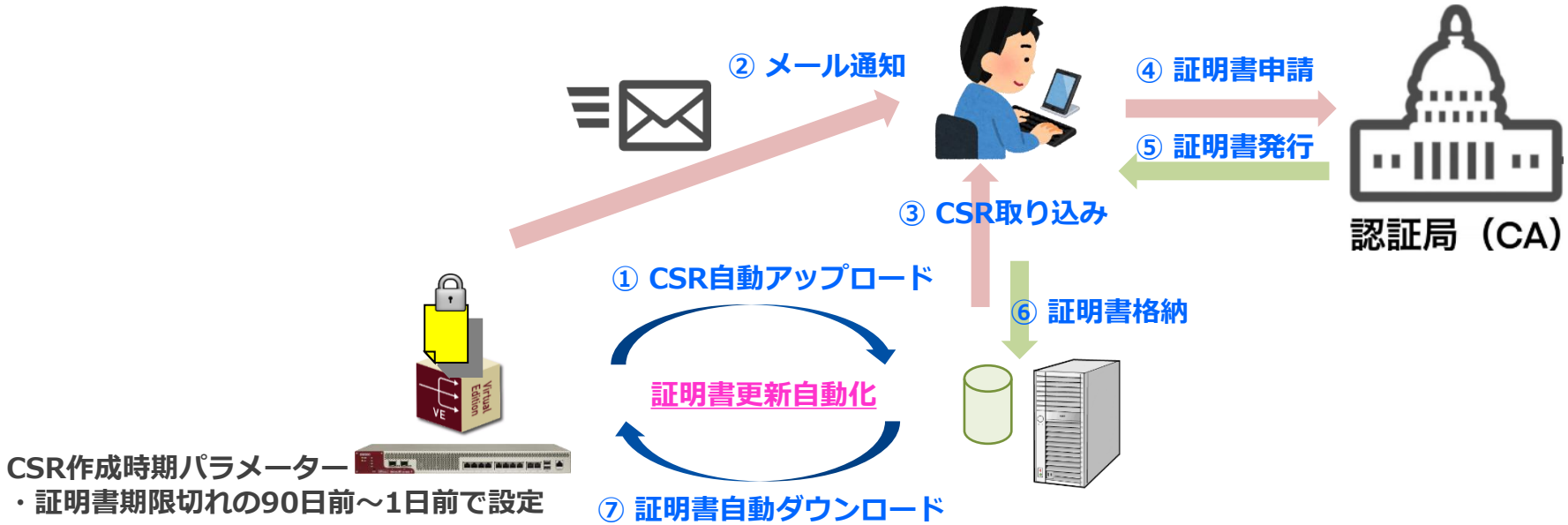
新機能① SSLサーバー証明書自動更新機能利用詳細

常時SSL化時代で、SSLサーバー証明書が必須（SSL復号）

ロードバランサーでSSL通信を復号しWebサーバーの負荷を軽減します



SSLサーバー証明書はすべてロードバランサーに格納
ロードバランサーでSSL通信（443）をすべて平文（80）に変換
Webサーバーには、SSLサーバー証明書の保存は不要



©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

新機能① SSLサーバー証明書自動更新機能

「SSL証明書自動更新機能」はバージョンアップで実現！

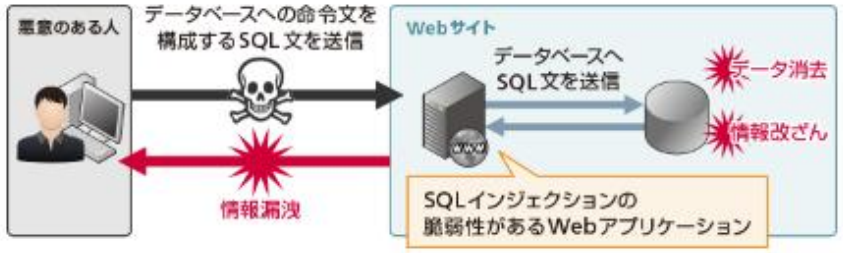
SX-3900シリーズを導入済みのお客様は、弊社HPで最新ファームウェアを無償提供しています（新規購入のお客様は最新バージョンで出荷します）

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

新機能② Webアプリケーションへの脅威①

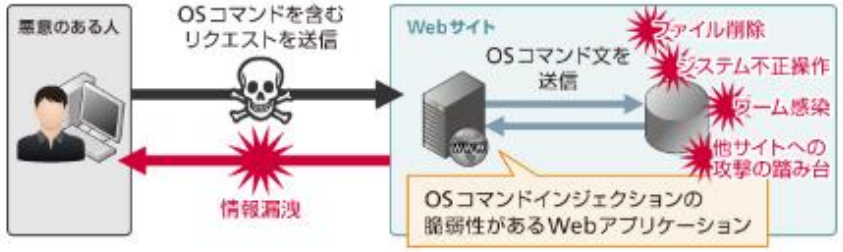
■ SQLインジェクション

ユーザーからの入力値を元に行われるデータベース処理において、アプリケーションが想定しないSQL文を挿入することによりデータベースを不正に操作する。



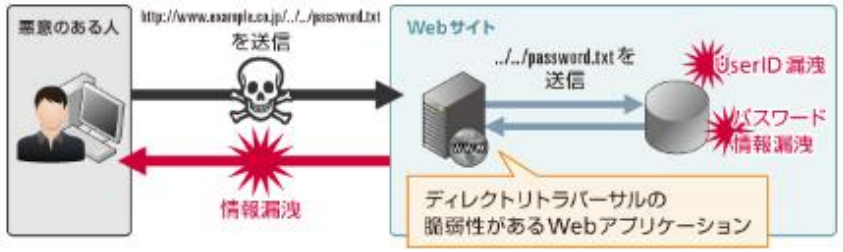
■ OSコマンドインジェクション

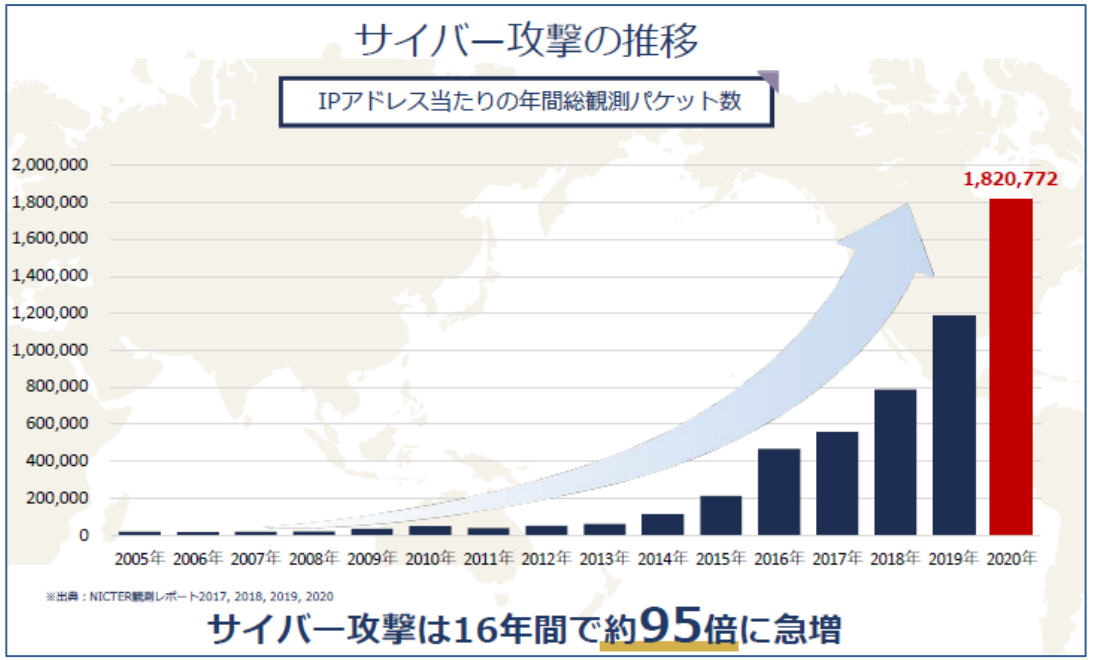
Webアプリケーションがサーバーの OSコマンドを呼び出す処理において、入力値に任意のOSコマンドを埋め込むことでサーバーに対する破壊・乗っ取りを行う。

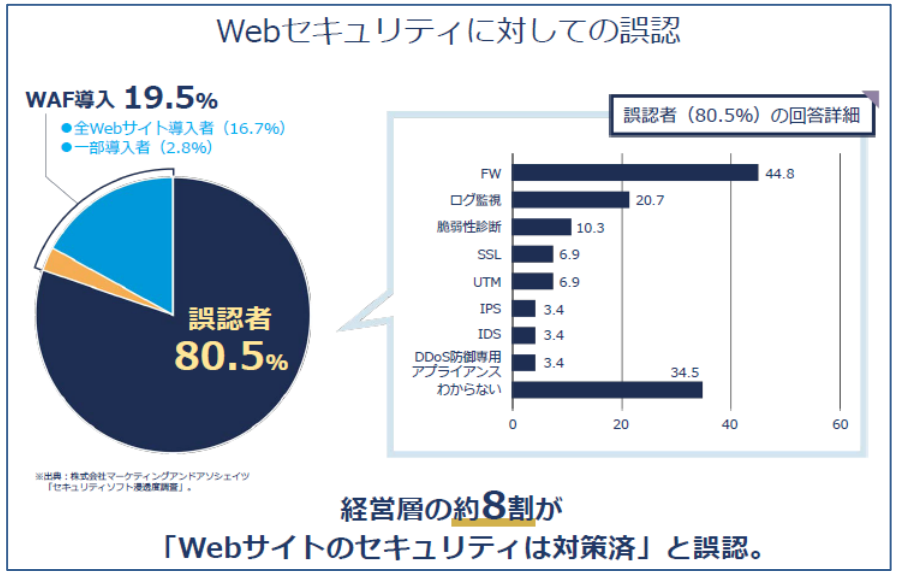


■ ディレクトリトラバーサル

ユーザーからの入力値を元にサーバー上のファイルを参照させる処理において、入力値に親ディレクトリ参照表現(../等)や絶対パス名(/etc/passwd等)を埋め込むことで特定のファイルを取得する。



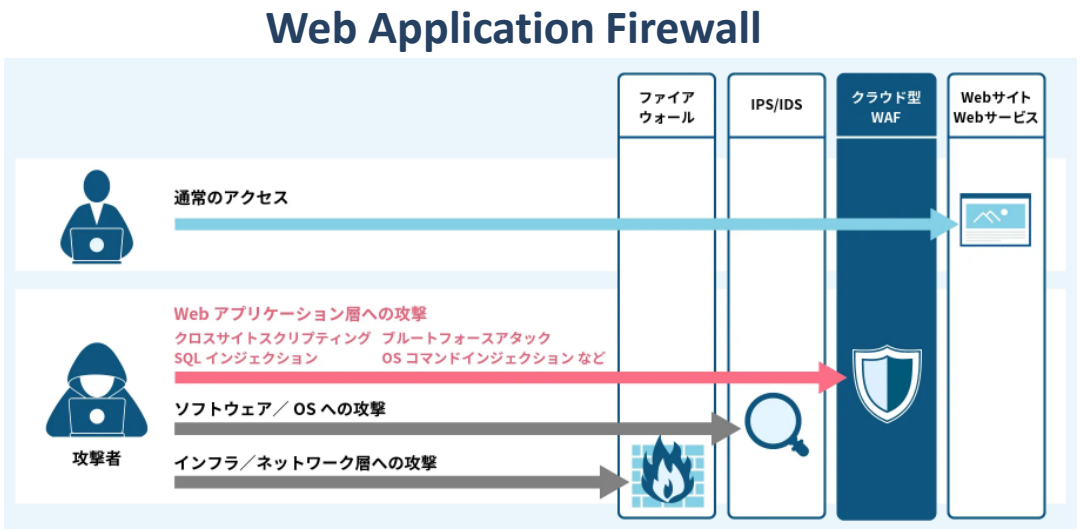


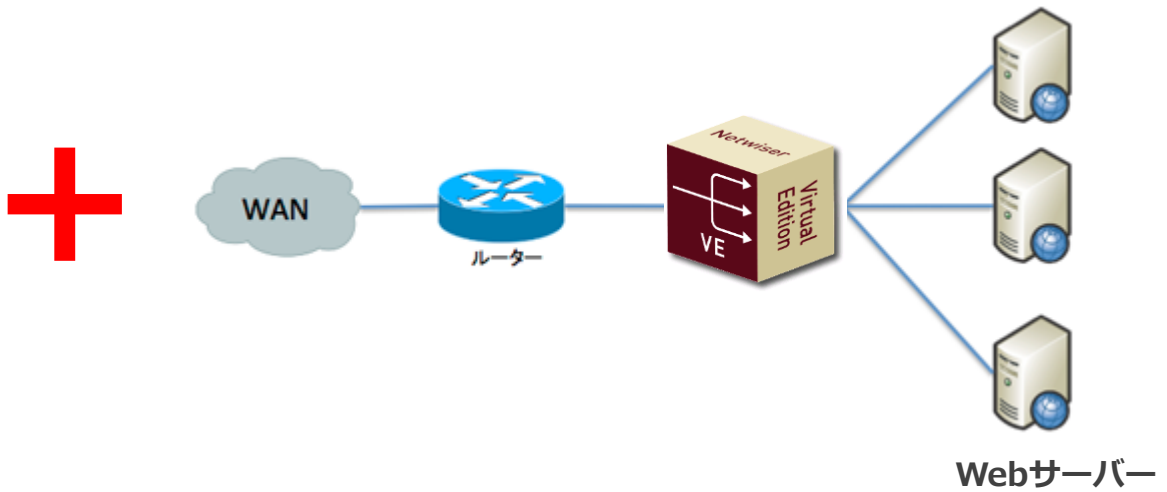


©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

新機能② クラウドWAF連携

NetwiserとクラウドWAFとの連携





・WAFの種類

種類	特徴	メリット	デメリット
アプライアンス（ハードウエア）	ハードウェアを購入し設置	高いレベルのセキュリティ運用が可能	運用のため専門的なスキルが必要
ホスト型（Webサーバーに導入）	自社で購入しインストール	WAF設定などを自由にカスタマイズ可能	運用のため専門的なスキルが必要
クラウド型	クラウド上のサービスを利用	運用や管理のための専門的なスキル不要	サービスの質・機能がベンダーに依存する

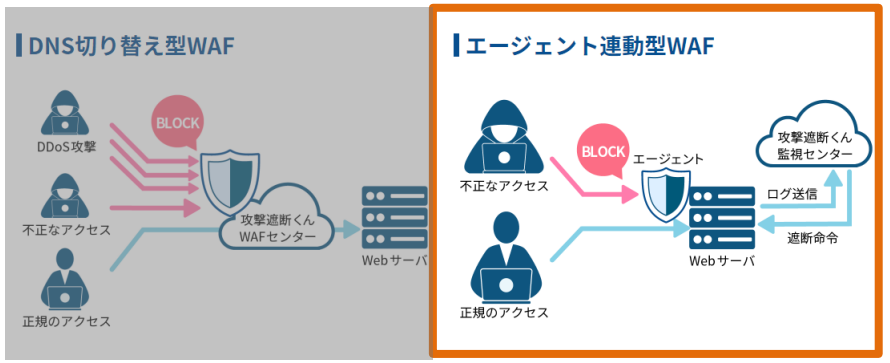
©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

新機能② クラウドWAF連携機能

攻撃遮断くんとの連携

- Netwiserと連携すると導入がしやすくなります！
  - WAF導入の悩み

	課題
DNS切り替え型	セキュリティレベルのカスタマイズができない
エージェント連動型	サーバーにエージェントを導入したくない（安定稼働）
	対応していないOSがある

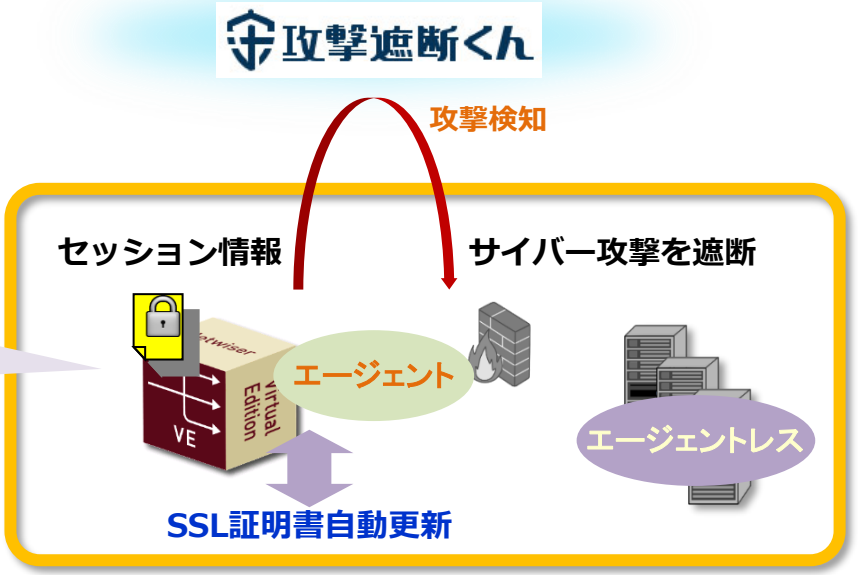


  - Netwiserで実現（エージェント連動型）

⇒ エージェントをNetwiserで起動
⇒ 秘密鍵はNetwiserで保持
⇒ Webサーバーにエージェントのインストールは不要
⇒ クラウドWAFと連携し不正アクセスはNetwiserで遮断

NetwiserのSSL証明書自動更新機能で運用省力化へ
さらに、証明書管理サービスで運用自動化を実現

月次レポート提供の
マネージドサービスも
合わせてご提案

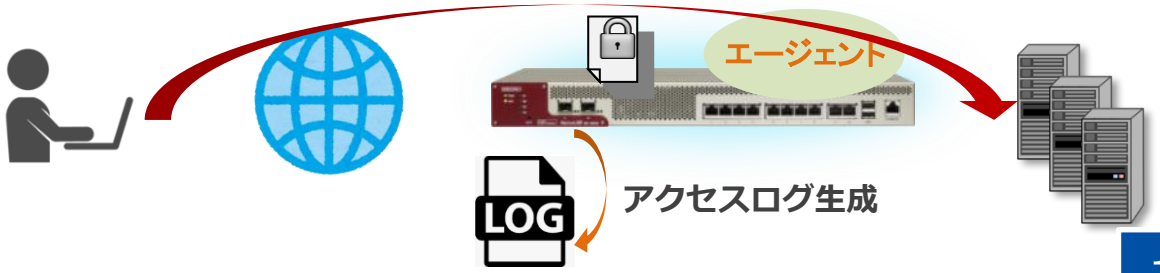


©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

新機能② クラウドWAF連携機能：詳細

1

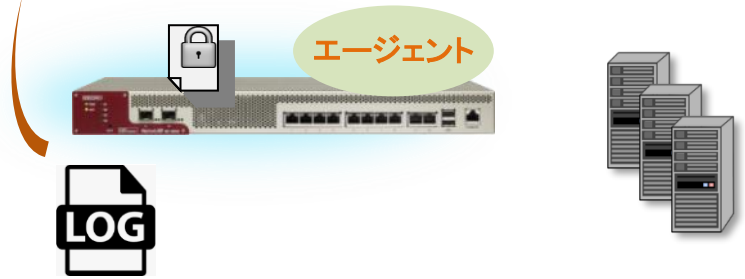
・一旦Webサーバーにアクセス
・その時にアクセスログを生成



2

攻撃遮断くん

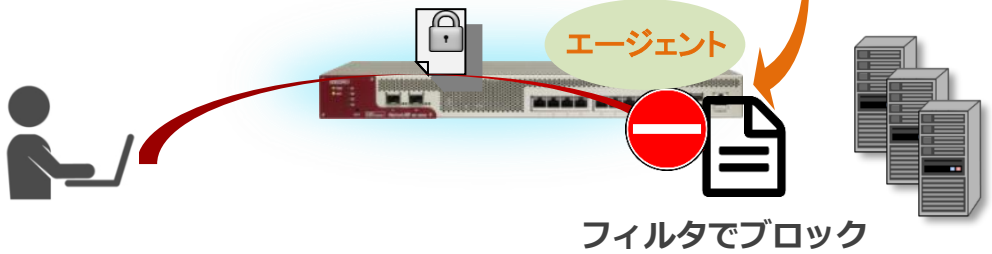
・エージェントがアクセスログを
攻撃遮断くんに送信



3

攻撃遮断くん

・攻撃遮断くんが攻撃を検知すると
エージェントに遮断命令を送信
・Netwiserがフィルタに登録し
アクセスをブロック



4

攻撃遮断くん

・10分後、攻撃遮断くんから
エージェントに遮断解除命令
・Netwiserがフィルタから削除し

※ Netwiser個別にフィルタでホワイトリスト、ブラックリストの設定が可能

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

新機能② クラウドWAF連携での防御

3.23.3 クラウド WAF 連携の有効

クラウド WAF を設定するには、クラウド WAF 設定画面に遷移します。

場所: 設定 > ネットワーク > クラウド WAF

■マネージャーアドレス

マネージャーの IP アドレスまたは IP 名を入力します。

■ポート

マネージャーのポート番号を入力します。

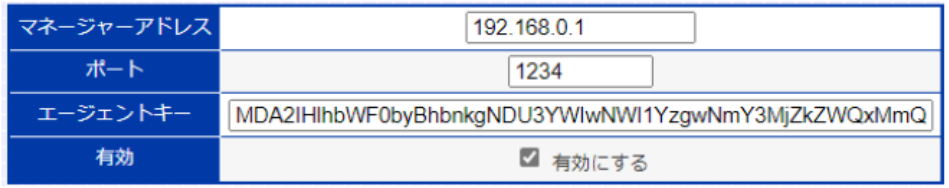
■エージェントキー

エージェントキーを入力します。

■有効

設定が完了し、クラウド WAF を使用開始するときに有効にします。

弊社よりお知らせします



⚠ 注意

クラウド WAF を有効化するとき、設定やネットワーク状況により最大で1分程度時間がかかることがあります。

3.21.22 クラウド WAF における防御対象

本製品において防御可能な攻撃を下表に例示します。

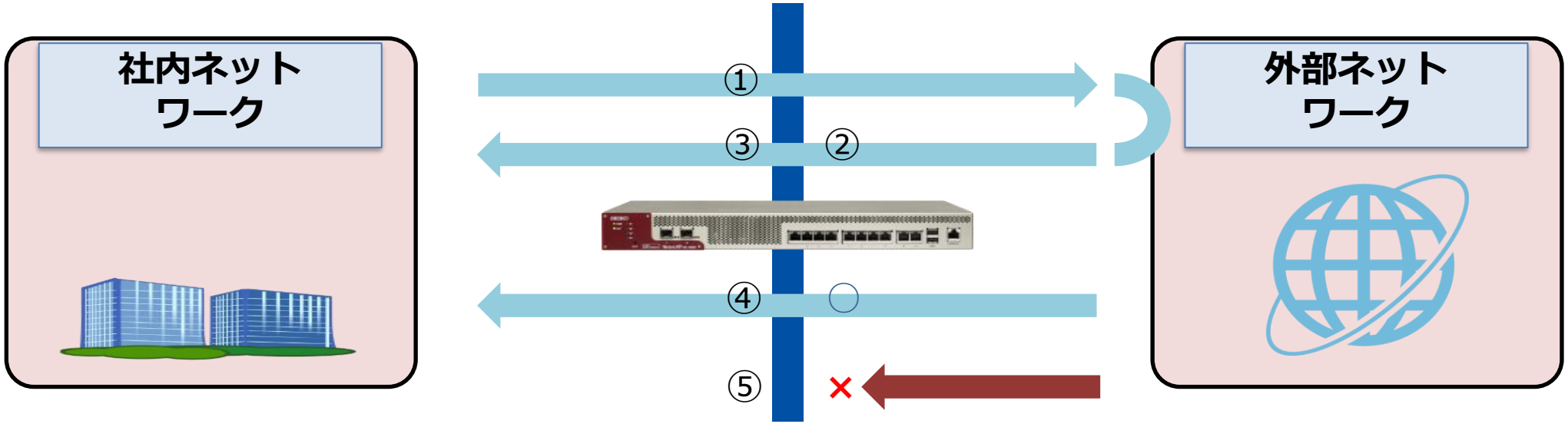
攻撃手法
● サーバサイドインクルードインジェクション
● HTTP インジェクション
● LDAP インジェクション
● XML 外部エンティティ
● サーバサイドリクエストフォージェリ
● デシリアライゼーション
● クロスサイトスクリプティング
● SQL インジェクション
● NoSQL インジェクション
● OS コマンドインジェクション
● 改行コードインジェクション
● ディレクトリトラバーサル
● ファイルインクルード攻撃
● URL エンコード攻撃
● ブラックリスト UA
● その他の WEB 攻撃全般
● ミドルウェアなどの脆弱性を突いた攻撃（Apache Struts2 の脆弱性等）

これらの攻撃に対し 100%の防御を保証するものではございません

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

新機能③ ファイアウォール機能

- 弊社の他製品で実績のあるステートフルインスペクションを搭載

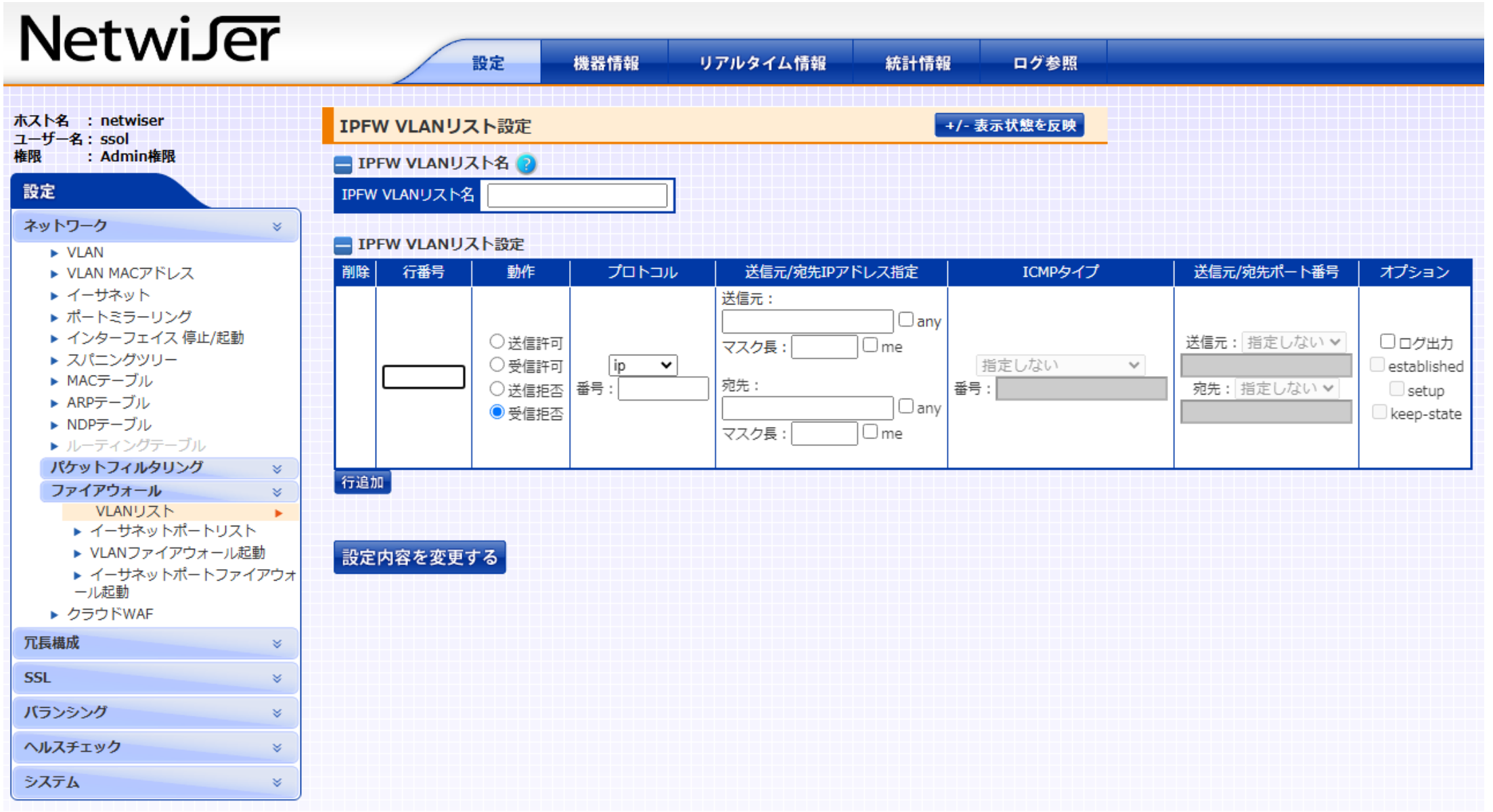


① 社内から外部に向けて送信した通信を記録
② 送信時の情報を元に受信データとの整合性を診断
③ 整合性が確認できた通信のみ透過
※FTPとFTP-Dataの処理も問題なく処理します

④ 外部から開始された通信は、特定のポート番号のみ透過
⑤ 許可されたポート番号以外は遮断

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

新機能③ ファイアウォール機能（設定画面）



©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

Agenda

1. Netwiserご紹介（アプライアンス）
2. トータル利用サービス
    - 考え方
    - サービスメニュー（ON、24-365、SE）について
3. Netwiserご紹介（仮想版）
4. 特徴、機能
5. 導入事例（構成と設定画面のご紹介）
    - 負荷分散
    - サーバー冗長
    - SSL終端
    - フェイルスルー
6. 新機能紹介
7. ハンズオンのご案内

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

その他のサービス

・ハンズオンセミナー

毎月Web形式で開催しています。
（本ハンズオンは複数社参加の10名規模で実施します）

https://www.seiko-sol.co.jp/products/loadbalancer/hands_on/

・検証用お貸出機のご提供

お客様のご検討機種を無償でお貸出します。
事前検証、操作感確認にご利用ください。

NetwiSer Virtual Edition
SX-3990

※ HPからダウンロード
（60日間利用可能）

NetwiSer SX-3950

NetwiSer SX-3945

NetwiSer SX-3940

※ お貸出期間1か月

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

問合せ窓口のご案内

セイコーソリューションズの製品/サービスはすべて取り扱っております

セイコーソリューションズ株式会社

インフラソリューション本部 ISビジネス統括部
担当：島川

E-mail： lb-sales@seiko-sol.co.jp

お気軽にお問合せください。

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.

SEIKO

セイコーソリューションズ株式会社

©2024 Seiko Solutions Inc. All rights reserved.